

治療と仕事の両立支援を応援します



～治療と仕事の両立支援～

この前、日本では2人に1人が発がんするリスクがあると聞いて驚いたよ。

生涯でがんになる確率のことですね。日本人の死亡原因1位はがんですし、他人事ではありません。

私も将来がんになるかもしれない

①

早期に見つかれば完治も可能ですが

がんの治療は大変で、治療費もかかると聞くよ。もし、従業員が、がんが原因で退職してしまったら、人手不足に陥り、ひとたまりもないな。治療と仕事を両立できる制度を考えないとなあ。

②

ただ、このような制度が良いものか...

それでしたら、愛知労働局で「あいち治療と仕事の両立支援カンパニー認証」という制度が始まったのはご存知ですか。まずは、この制度で定める基準に沿う体制を目指してみませんか。

③

それはいいな

認証を受けませんか、ぜひ受けましょう

治療と仕事の両立支援カンパニーの認証が受けられるように体制を整備したところ、無事にゴールド認証が受けられました。併せてA I C H I W I S H企業の認定も受けられ、人手不足解消に役立っています。

④

認証を受けていることは名刺などでPRしています

仕事が続けられる環境が整備され、人材確保にもつながった

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「ゴールド認証★★★、シルバー認証★★」に該当

業種：情報通信業 従業員数：65名

従業員ががんに罹患しても、安心して働ける環境を目指すため、「あいち治療と仕事の両立支援カンパニー認証」の認証基準に基づいて、規定の整備を行った。

< (例) ゴールド認証の認証基準 >

- ① 治療や通院に配慮した休暇・勤務制度が就業規則等に設けられていること（非正規を含む）。
- ② 企業内に相談窓口を設置しており、産業保健スタッフが対応できること。
- ③ 企業内に治療と仕事の両立支援を行う産業保健スタッフが常勤として配置されていること。
- ④ 相談があった場合に、治療者のプライバシーに配慮した関係者との連携と対応手順を明確化していること。
- ⑤ 治療と仕事の両立支援体制（上記①～④）について従業員全員（非正規を含む）へ、年に1回以上、教育研修を実施していること。
- ⑥ 過去1年間以内に関係者が連携し、両立支援の実践例があること。

注：上記の他に、「36協定を届け出ていること」など共通の基準があります。

【両立支援制度の整備及び両立支援に関する専門人材を配置した場合に助成】
 ○障害者雇用安定助成金
 < 障害や傷病治療と仕事の両立支援コース >
 助成額上限 30万円
 ◆助成金には一定の要件があります。



ゴールド認証※



シルバー認証※

- ・仕事と治療の両立支援制度が整備され、病気に悩む従業員も安心して働ける環境となり、人材確保となった。
- ・「あいち治療と仕事の両立支援カンパニー認証制度」のゴールド認証を受ける※ことでA I C H I W I S H企業としても認定され、人材確保につながった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com